

佳作

大好きなバスケットボール

三重県 鈴鹿市立神戸小学校四年 山田 瑛斗

ぼくは、四月からバスケットボールをしています。始めたきっかけは、友達にバスケットクラブに入らないかとさそわれたからです。そして、体験会に行ってみたら楽しそうなので入部しました。それと同じぐらいの時期にバスケットボールのマンガ「スラムダンク」を両親にすすめてもらって読み始めました。すると、面白くてバスケットに夢中になってきました。

そして、入部して感じたことは、練習が想像をこえていて最初はかなり大変でした。マラソンが得意ではないぼくにとって十分間走はきつかったです。今でもきついけれど始めたころにくらべて少しは楽になってきました。ひよっとしたら体力がついてきているかもしれません。そして、少し足が速くなったような気がします。

さらに大変なのが、夏の体育館がサウナのように暑く汗が出続けて熱中症にならないようにすることです。とくに夏休みは夕方の練習だけでなく、毎朝五時半に起きて朝練に行きます。今までの夏休みにくらべて考えられないほど自分にとってハードな毎日です。

そのおかげでできるようになったうれしいことがあります。この前、他校との練習試合で初めてレイアップシュートが決まりました。つい大きな声で「よっしゃあ。」

とさげんでしまいました。ふだんの練習では、入ることはあっても試合で入ったことはありませんでした。なのでよけいにうれしかったです。

今のぼくの目標はフリースロー三本連続で入れることと、レイアップシュートを外さないようにすることです。そのために、かんとくに言われた、シュートのフォームをきちんと考えて打っていかうと思います。そうすれば、試合の時に、点を入れられるような気がします。ぼく達のチームは、公式戦ではまだ一度も勝ったことがありません。この一年で、まずは一勝しようとコーチに言われました。今週末から、試合の予定がたくさんあります。まずは、ぼ

くも点を決めて、チームの力になりたいです。四ヶ月前にはできなかったドリブル技やシュートが少しずつできるよう、がんばろうと思います。

バスケットはとても面白いスポーツです。むずかしいけれど、ドリブルで相手を抜いたら、気分は最高です。試合でたくさん点を決められたら、もっとうれしいと思います。そのために、ぼくは今日も練習をがんばります。